

日本一“あいさつ”を大切にをモットーに 新しいニーズの掘り起こしに挑戦。

編集長
インタビュー

ビー・トランセグループ代表 吉田 平さん



プロフィール●昭和34年生まれ。東北大学工学部卒業。昭和58年株式会社リクルート入社。平成7年平和交通有限会社に入社。その後、同社および西岬観光、団地交通の代表取締役。のちにいすみ鉄道社長として鉄道再建に貢献。平成21年、平和交通、あすか交通（旧団地交通）、西岬交通のグループ3社の統括本部として旅客事業株式会社（共通ブランド ビー・トランセ）を設立。代表取締役に就任。

「日本一“あいさつ”を大切に
するバスとタクシーのグループ
会社」と車体に描かれたバスや
タクシーが千葉市内を走っている。
「西岬観光」「あすか交通」「平和
交通」の3社からなる「ビー・ト
ランセグループ」のタクシーやバ
スだ。代表はいすみ鉄道の公募社
長就任、知事選への出馬でも話題
を呼んだ吉田平さん。

「3社の創始者である私の父親
が大声で元気にあいさつをして
いたという社風、一緒にバス路線
を築いてきた地元のお客さんが我
々にあいさつをしてくださる、と
いう環境が、“あいさつ”を大切
にというポリシーのささえになっ
ています。日本一はあくまでも目
標ですが、目指さなければ、進
まない」と吉田代表。

全国ではじめての女性乗務員
の採用、東京と千葉の街を結ぶ
深夜急行バスの運行、10人乗
りのジャンボタクシーで千葉と
成田空港を

結ぶ「マイタウンシャトル」な
ど次々と新しいチャレンジをし
てきた同グループだが、「ニーズ
を探り出して挑戦していかな
ければ、企業の存続はないし、
雇用も生まれない」と話す。

いすみ鉄道の社長時代にも
「どんな厳しい環境の中でも
努力によって需要が創造でき
る」と学んだと言う。

深夜の急行バスでは、「起こし
役」のポーターさんが乗車する
など、ニーズに応え、他社と差
別化をするサービスも忘れない。

将来の夢は千葉に低床の路面
電車を走らせること。「CO2削
減や高齢化社会のことを考え
ても、今、行政とともに考え
ていかなければならないこと」
だと言う。

お客さまのために我々はどう
するのが、という創業の心を
大切に、「人の移動」をサポート
していきたいと話す。

(西脇英子)